

学校評価アンケート集計結果と比較・考察

○アンケート回収総計 700通

全家庭数 761

回答率 92.0%

○平均3.5以上を斜線、3.0未満を網掛

問1

学年・学級目標を意識して学校生活を送ることができている。

校長の経営方針を理解し、学年・学級経営に生かそうと努めた。

学校の教育方針に共感でき、教育活動全般に満足している。

児童平均

教師は、校長が打ち出した学校経営方針をもとに学年・学級目標を定めて指導を行っている。この項目に関しては、児童・保護者ともに肯定的な回答が多いことから、順調に学年・学級経営が進んでいることがうかがえる。

3.2

3.3 ←教師平均

3.2 ←保護者平均

問2

学習中は、先生や友達の話をよく聞き、自分の考えを積極的に発表することができている。

学力の向上、小中連携に向けて積極的に取り組んだ。

学校は、特色ある教育活動(学力の向上・小中連携・開かれた学校)を行っている。

児童平均

「話をよく聞く」「積極的に発表する」という二つの視点が入っているため、児童にとっては評価をつけづらかったのではないかと考えられる。誰でも抵抗なく発表できるような話型の整備を行うなど支援を工夫していく。

3.0

3.2 ←教師平均

3.1 ←保護者平均

問3

いじめを「しない」「させない」ように努力している。

いじめのない学年・学級作りに取り組んだ。

学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。

児童平均

職員、児童ともに高評価である。しかし、保護者の評価は低くなっている。ちょっとしたトラブルもいじめにつながっていく可能性があることを改めて確認し、必要に応じて各家庭と連絡をとり合い児童が安心して生活できる環境をつくっていく。

3.4

3.9 ←教師平均

3.1 ←保護者平均

問4-1 休み時間は、次の学習の準備をすませ、チャイムが鳴ったら席についている。

校内外問わず、児童の生活面の指導をきちんと行っている。

学校は、校内外問わず生活面の指導をきちんと行っている。

児童平均

時間を守って学習に取り組むことができる児童が増えてきた。校外や家庭においても実践できるよう、家庭及び地域と連携をとって児童を育てていかなければならない。

3.3

3.4 ←教師平均

3.2 ←保護者平均

問4-2 靴櫃の靴をそろえたり、トイレのスリッパを並べたりすることができる。

校内外問わず、児童の生活面の指導をきちんと行っている。

学校は、校内外問わず生活面の指導をきちんと行っている。

児童平均

広田中学校及び6年児童は、「靴の整頓」を目標の一つに掲げ、重点的に取り組んでいる。小学校舎においては、トイレのスリッパが並んでいないことが多くその都度指導してきた。児童の評価が高いところから、「自分の靴はきれいに並べている」という意識は育っている。今後は、家庭、地域とも連携しながら周りの分も揃えようという意識を継続して育てていく。

3.6

3.4 ←教師平均

3.2 ←保護者平均

問4-3 忘れ物(学習用具・はてなぼ など)をしないように気をつけて生活している。

校内外問わず、児童の生活面の指導をきちんと行っている。

学校は、校内外問わず生活面の指導をきちんと行っている。

児童平均

忘れ物については、各家庭の協力と児童の意識の高まりにより改善されつつある。改善が必要な児童については家庭と連携をとって粘り強く支援していく。

3.4

3.4 ←教師平均

3.2 ←保護者平均

問5

家庭学習(宿題・自主学習)に毎日取り組むことができている。

学習内容の定着を図るための課題(宿題・自主学習)を出した。

学校は、学習内容の定着を図るための課題(宿題・自主学習)を出している。

児童平均

各家庭の協力もあり、家庭学習の習慣がついてきている。今後は、学年間で内容や量を統一するなどの工夫を行い、より一層家庭学習が習慣化されるよう指導を進めていく。

3.5

3.4 ←教師平均

3.4 ←保護者平均

問6 先生は、勉強をわかりやすく教えてくれる。		児童理解に努め、個に応じたわかりやすい授業づくりに努めた。	教職員は、子どもをよく理解し、個に応じたわかりやすい授業を行っている。
児童平均 3.7	昨年度に続き、児童の満足度は非常に高い。今後も必要に応じて個別指導を行うなど、児童の学習理解を深めるとともに、「わかる授業」づくりに努めていく。	3.3 ←教師平均	3.2 ←保護者平均
問7 先生は、がんばったことや善い行いをほめてくれる。		一人ひとりの子どもの能力や特性に応じた対応をし、伸ばそうと努力した。	教職員は、努力を認め、子どもの能力に応じた対応をし、伸ばそうと努力している。
児童平均 3.6	昨年度に続き、児童の評価は高い。学校生活の様々な場面での児童の頑張りを、見逃さないようにほめていこうという取組が成果をあげている。通信や連絡帳を利用して、さらによさを発信していくことを心がけていく。	3.3 ←教師平均	3.2 ←保護者平均
問8 先生は、困ったときなどに話を聞いてくれる。悪い言葉遣いや行動を指導してくれる。		子どもの悩みや相談ごとに親身になって応じた。	教職員は、子どもの悩みや相談ごとに親身になって応じている。
児童平均 3.7	昨年度に続き、児童の評価は非常に高い。教師も、児童の表情の変化を敏感に感じ取るよう努めている。今後も、いつでも気軽に相談できる信頼関係を築いていく。	3.5 ←教師平均	3.2 ←保護者平均
問9		家庭への連絡や報告をきめ細やかに行った。	教職員は、家庭への連絡や報告をきめ細やかに行っている。
児童平均 3.4	学級通信や連絡帳等を通して学校での児童の様子を知らせることができている。今後も、家庭との連絡を密にとり、信頼関係を築いていく。	3.4 ←教師平均	3.3 ←保護者平均
問10 毎日楽しく登校している。		子どもたちは、好ましい友達関係があり、楽しく登校している。	子どもたちは、好ましい友達関係があり、楽しく登校している。
児童平均 3.5	学級内での小さなトラブルはあるものの、その都度解決を図ることで、子どもたちどうしの仲が深まってきたようである。また、友達の良い点を見つける活動を行ったり、教師が紹介したりすることで、互いを認め合う雰囲気づくりができていることも「楽しい学校」を生み出す要因になっている。今後も継続して取り組んでいく。	3.3 ←教師平均	3.4 ←保護者平均
問11 だれに対しても、気持ちのよいあいさつや言葉遣いをしている。		子どもたちは、誰にでも気持ちのよいあいさつや言葉遣いができている。	子どもたちは、誰にでも気持ちのよいあいさつや言葉遣いができている。
児童平均 3.2	気持ちのよい挨拶を交わすことを本年度の重点指導事項として取り組んできたが、十分な成果は得られていない。児童は挨拶をしているつもりでも、声が小さかったり、顔を見て挨拶していなかったりして相手に届いていないことが多い。いつでもだれでもしっかり挨拶ができるよう継続して指導をしていく。	2.4 ←教師平均	2.8 ←保護者平均
問12 歯磨きや手洗い、うがいなどがしっかりできている。		子どもたちは、健康に気をつけている。(歯磨き・手洗い・うがい など)	子どもたちは、健康面に気をつけている。(歯磨き・手洗い・うがい など)
児童平均 3.5	自分の健康は自分で守るという意識を高め、給食後の歯みがきと、石鹸をつけて細かい部分まで手洗いできるよう、今後も指導を続けていく。	2.7 ←教師平均	3.2 ←保護者平均
問13 地域の行事に積極的に参加している。		子どもたちは、PTAや地域主催の行事等に進んで参加している。	子どもたちは、PTAや地域主催の行事等に進んで参加している。
児童平均 2.9	昨年度に続き、児童、教師、保護者ともに低い評価となった。お便りなどにより紹介を行っているが、用事や習い事、試合などと重なり参加できないことも多くなっているのであろう。	2.4 ←教師平均	2.9 ←保護者平均

問14	清掃や当番の仕事をがんばっている。	学校は清掃が行き届き、学習をするのにふさわしい環境になっている。	学校は清掃が行き届き、学習をするのにふさわしい環境になっている。
児童平均	児童と教師の評価に開きがある。「ていねいに」活動を行ってほしいという教師の願いとの差として現れているようである。	2.9 ←教師平均	3.2 ←保護者平均
3.6			
問15	安全に気をつけて学校生活を送っている。(道具の安全な使い方・正しい廊下歩行など)	学校は、校内の危険箇所への配慮があり、安全に生活を送ることができる環境を整えている。	学校は、校内の危険箇所への配慮があり、安全に生活を送ることができる環境を整えている。
児童平均	危険防止のために、なるべく廊下などに物を置かないようにしているが、校内の収納スペースが少ないため、どの学級も苦労している。廊下や階段の移動については、まだ「はさみ歩き(走らず、騒がず、右側)」や意識ができない児童がいるので、今後も指導を継続していく。	3.1 ←教師平均	3.2 ←保護者平均
3.4			
問16	友達の嫌がることを言ったりしったりせず、だれとでも仲良くしている。	学校では、命や人権を大切にする教育に積極的に取り組んでいる。	学校では、命や人権を大切にする教育に積極的に取り組んでいる。
児童平均	トラブルがあった際、感情の高ぶりをおさえきれず、乱暴な言葉を使ってしまいう児童が見られる。普段から「くん・さん」をつけて名前を呼んだり、教師が先頭に立って丁寧な言葉遣いをしたりして、仲良く過ごす雰囲気づくりを行う。	3.2 ←教師平均	3.3 ←保護者平均
3.3			
問17		学校は、ホームページや学校だより、学年だより等で学校の様子をわかりやすく伝えている。	学校は、ホームページや学校だより、学年だより等で学校の様子をわかりやすく伝えている。
児童平均	今年度は、「ホームページの更新が遅い」というご指摘をいただいた。行事予定等に関しては、最新の情報を載せていく心がけていく。	3.4 ←教師平均	3.2 ←保護者平均
問18		学校は、学校行事等で、保護者や地域の人たちが、来校する機会を多く設けている。	学校は、学校行事等で、保護者や地域の人たちが、来校する機会を多く設けている。
児童平均	参観の回数が多すぎるという意見も聞かれるが、できるだけ子どもたちの様子を見ていただく機会を多くしたいという主旨を、ご理解いただきたい。	3.4 ←教師平均	3.3 ←保護者平均
問19		学校は、地域の行事をよく理解し、協力している。	学校は、地域の行事を理解し、協力的である。
児童平均	学校に届いた案内文書は、児童に紹介や配付を確実にしている。毎年開催されている行事については一覧にまとめるなど、よりわかりやすい周知のし方を工夫していく。	3.3 ←教師平均	3.3 ←保護者平均
問20		学校は、地域と連携をとり、校区内の安全や交通事故防止に配慮している。	学校は、地域と連携をとり、校区内の安全や交通事故防止に配慮している。
児童平均	見守り隊や交通当番の方々と連携し、登下校時の見守り、引率を精力的に行ってきた。工事が行われている通りについても毎日職員が引率を行うなど、できる限りの対応を行った。児童が歩道いっぱいに広がって歩いたり、走ったりしていることが見受けられるので、安全な歩き方については今後も指導を続ける。	3.7 ←教師平均	3.3 ←保護者平均
問21		学校は、様々な機会を通して、小中連携の取組への理解を促している。	学校は、様々な機会を通して、小中連携の取組への理解を促している。
児童平均	小中連携だよりを発行したり保護者・地域向けの説明会を開いたりして、理解と協力を求めてきた。今後も説明会や連携だより、学校ホームページ等様々な機会を通じて、小中連携の進捗状況について発信していく。	3.5 ←教師平均	3.2 ←保護者平均